

1 入館（県立武道館）について

- (1) 大会当日に入館できるのは、選手（1※）・監督（※2）・審判員・役員・救護係・補助員のみとする（無観客）。
 - （1※）出場者1名の場合は1名の打込相手を許可する。
 - （2※）各所属の監督者（帯同責任者）は1名のみとする。
- (2) 大会は2部制とし、午前（8時入場）・午後（12時入場）の部に分けて実施する。
- (3) 開館は**8時**とし、個々での入館はできない。選手は各所属でまとまって入館する。入館の際、「健康チェックシート」を代表者がまとめて提出する。
上記書類に不備があった場合は入館の許可はしない。
- (4) 入館時はマスク着用とする（原則、出館時までマスク着用）。
- (5) 入館時は1列に並び入館し、サーモグラフィーにて検査を行い異常が発覚した者は、体温計で検温し、「37度」以上であれば入館させない。

2 更衣について

- (1) 更衣場所については、入場の際に案内する。
- (2) 更衣後、全ての荷物は観覧席に運び、各所属でまとめて置く。その後、会場に入る。更衣室での休憩・飲食は禁止とする。

3 観客席について

所属ごとに場所を指定し、各々で密にならないように待機する。

4 練習会場について

- (1) 武道館内の移動はマスク着用とする（ウォーミングアップ時は外してもよい）。
- (2) ウォーミングアップにおいても、所属ごとの会場を指定する。
- (3) ウォーミングアップ終了後は、観客席で待機する。

5 開会式・表彰式・閉会式について

- (1) 開会式の参加選手は各会場第6試合目の者までの参加とし、その他の選手は観客席において待機とする（選手合計36名）。
- (2) 参加者全員マスク着用の上、1メートル以上の距離をとる（役員・審判・救護係・補助員・選手）。
- (3) 閉会式の参加選手は被表彰者のみの参加とする。
- (4) 簡素化を図り短時間で終了する。

6 試合時について

- (1) 選手は、試合前及び試合後には手指消毒を徹底する（各会場に消毒液あり）。
- (2) 試合直前にマスクを外すが、マスクは必ず各自で用意した袋等に入れる。
- (3) 試合のない選手は必ずマスクを着用する。

- (4) 選手は試合の5試合前から試合会場に入場できる。試合終了後は観客席に戻る。
- (5) 選手は会場では、指定された待機場所で待機する。
- (6) 試合場・観客席からの声を出しての指示、応援は禁止する（「まで」の間の監督の指示は可）。
- (7) 審判については主審、副審、ジュリー全てがマスク着用とする。
- (8) 監督は選手の試合が6試合以上開く場合は観客席で待機する。

7 消毒について

- (1) 全ての者が会場入退時に、その都度「手指消毒」を行う（各会場に消毒液あり）。
- (2) 10試合を目途に試合場畳を消毒する。

8 飲食について

- (1) 冷水器の使用は禁止する。
- (2) 観覧席での軽食は認めるが、控室や更衣室での飲食は禁止する。対面での飲食は禁止する。
- (3) 役員等の当日の昼食（弁当）は準備するが、喫食場所を指定し、対面での飲食にならないように喫食する。

9 その他

大会終了後2週間以内に感染が発生した場合は、直ちに大会事務局への報告を義務付ける。